



第42回 西武信用金庫杯
青梅招待小学生サッカー大会
5・6年生の部



主催 (一社)青梅市サッカー協会

後援 西武信用金庫

期日 5・6年生の部

2019年(平成31年) 1月20日(日), 26日(土), 27日(日), 2月2日(土)

【予備日】 2月3日(日)

会場 青梅市内小学校、その他

ご挨拶



第42回「青梅招待小学生サッカー大会」の開催にあたり、心よりお喜び申し上げます。

今大会が今年で第42回を迎えられたことを心よりお祝い申し上げますとともに、関係者各位のご尽力に対し、謹んで敬意を表します。

昨年のワールドカップ ロシア大会では、日本代表チームは日本人監督の指揮のもと、決勝トーナメントに進出しました。強豪国 ベルギーを相手に善戦、残念ながら、敗れはしましたが、素晴らしい感動を与えてくれました。

次は2020年 東京オリンピックです。サッカーに対する注目度は日に日に増して行くでしょう。

サッカーは一人ひとりの能力はもちろんですが、チームワークをいかに発揮出来るかが、勝敗のポイントになります。皆さんはサッカーを通じて、一人ひとりの役割を果たすことが、チームプレーにとって重要であることを学ばれていると思います。

本大会では、はつらつとした元気なプレーで日頃の練習成果を思う存分発揮されるとともに、将来のサッカー日本代表選手が、本大会参加選手から生まれることを期待しております。ご父兄の皆さま方におかれましては、ひとかたならぬご支援、ご協力を賜り、感謝を申し上げますと共に、本大会の一層のご隆盛を、お祈り致しております。

平成31年 1月 吉日

西武信用金庫

理事長 落合 寛司

ご挨拶

一般社団法人青梅市サッカー協会の少年部にて開催される事業においては、近隣のサッカーチームを招待するビックイベントです。選手の皆さま、参加していただきありがとうございます。日頃の練習で培った技術・戦術を十分に発揮して、素晴らしい試合が展開されることを期待しております。

昨年はワールドカップロシア大会が開かれ、日本代表の活躍を子供たちも熱く観戦していました。さらに、来年の東京オリンピックに向けて、ますますサッカーの盛り上がりを楽しみです。

選手の皆さんも、代表選手の素晴らしいプレーを見て自分もできるように頑張ってください。

小学生年代では、見たものをすぐにプレーに活かせるといわれています。

なかなか前進しませんが、当青梅市サッカー協会においては、選手の皆さんがよい環境の「芝生のグラウンド」で、のびのびとサッカーがプレイできるように、鋭意努力しておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

最後に、長年に亘り、西多摩地区における青少年育成に寄与する小学生サッカー大会「西武信用金庫杯 青梅招待小学生大会」が開催できますことは、西武信用金庫様のご支援・ご協力があることと深く感謝申し上げます。

一般社団法人 青梅市サッカー協会

会 長 山崎 幹雄

大会要項

- 主催** 一般社団法人 青梅市サッカー協会
- 後援** 西武信用金庫
- 期日** **【5・6年生の部】** 2019年(平成31年) 予選開催日 1月20日(日)及び1月26日(土)
二次リーグ開催日 1月27日(日) 決勝トーナメント開催日 2月2日(土) 予備日 2月3日(日)
- 会場** 青梅市内小学校、青梅市東原公園グランド、その他
- 大会形式** **【5・6年生の部】** 参加45チーム、8人制
ただし、悪天候等の場合は短縮日程開催とし、試合方法・組合せは異なる。
【1次予選リーグ】 3チームx15ブロックのリーグ戦
各ブロック1位の15チームと、ブロック2位の中で最上位の1チーム、合計16チームが
2次予選に進出。
【2次予選リーグ】
各ブロックの1位と2位チームが決勝に進出。
* リーグ戦の順位決定方法
勝点(勝ち:3、引分け:1、負け:0)→得失点差→総得点→直接対戦結果→抽選
(抽選方法は、本部に一任する)
【決勝トーナメント】 8チームのトーナメント戦
*1回戦、準決勝戦、3位決定戦において 同点の場合は、PK方式にて勝者を決定する。
* 優勝決定戦が同点の場合
5分ハーフの延長戦を実施、それでも決しない場合はPK方式にて優勝を決定する。
* PK方式は3人制で行う。3人で決しない場合は新たな4人目、5人目、6人目…とする。
- 競技規則** 日本サッカー協会発行 2018/2019競技規則
- 試合時間** **【5・6年生の部】** 20分 - 5分(ハーフタイム) - 20分
- 競技会規定** (1)フィールド:各会場は主催者にて準備
(2)ボール:4号球を試合該当チームで各1個用意をお願いします(空気圧0.75)。
(3)競技者の数:8名(試合開始時8名に満たないチームは棄権したものとする。
試合途中で、退場者や怪我等により6人未満になった場合、その試合は続行するが、
試合結果0-5で対戦チームの勝利とする。
(4)交代:交代ゾーンを用いた自由な交代とし、再出場も可(審判許可は不要)とする。
但し、ゴールキーパーの交代は、主審に通知したうえでアウトオブプレー時に行う。
(5)ユニフォーム:ゴールキーパーを含め色の異なる2着のユニフォームを準備する。
アンダーシャツ、アンダーショーツを着用する場合は、サッカー競技規則に準ずるが、
タイツについては無地であれば厳しく規定しない。但し、チーム内同色で統一すること。
(6)懲罰:退場処分および累積警告2回となった選手は次の1試合には出場停止とする。
退場者が出た場合、そのハーフでは補充せずに戦い、次のハーフは退場者を除く8人で行う。
シンビンは適用しない。決勝トーナメントに1次・2次リーグの懲戒罰は持ち越さない。
(7)その他:①キックオフから直接ゴールに入った場合はゴールキックで再開する
- 審判** 第1試合は第2試合の2チームで担当し、第2試合以降は前の試合2チームで担当。
審判担当詳細は各試合タイムテーブルの審判欄をご確認をお願いします。
優勝決定戦、3位決定戦、準決勝戦は青梅市サッカー協会(審判部)で担当します。
4人審判制(有資格者)とし各チーム2人(審判服を着用、ワッペン等の用具必須)をお願いします。
主審・副審・4thは4名で相談し決定願います。
- 登録選手** 該当試合ごとの開始20分前までにメンバー表に登録選手をフルネームで記入し本部に提出する。
該当試合ごとの開始10分前までに本部にてメンバーチェックを受けること。
登録選手は20名までとする。全選手、スポーツ保険に加入していること。

表彰

【チーム】

優勝チームに優勝カップと賞状。準優勝、第3位、第4位チームにトロフィーと賞状を授与する。
全チームに参加賞を授与する。

【個人】

最優秀選手賞1名（決勝トーナメントへ進出チームより本部にて選出）
優秀選手賞8名（決勝トーナメントへ進出チームより各チームにて選出）

その他

- *本大会要綱に記載の無い事項に関しては、大会本部の判断により決定する。
- *（本大会要綱に記載の無い）雨天順延時による大会運営方法はトーナメント方式とする。
- 雨天順延時によるトーナメントとは、通常の開催が困難と本部で判断した場合には行います。
- *トーナメント方式の組み合わせは、別途決定する。
- *トーナメント戦で同点の場合はPK方式(3人制)にて勝敗を決する。

参加費

5・6年生の部：1チーム 6,000円
3・4年生の部：1チーム 6,000円

注意事項 (その他)

- *悪天候時等で開催不可の場合：午前6時30分に決定し当協会ホームページに掲載します。
<http://www.ome-fa.com/>
開始時間変更の場合は、会場責任者から各チーム様へ電話連絡します。
- *大会本部への挨拶はご遠慮ください、不要です。
- *ユニフォームは正副2種類を用意してください。
- *各チームスタッフは大会初日の来場時に大会本部までお越しください。
- *参加チームは審判2人の同行をお願いします。(次の試合の開始が速やかに出来るようにご協力願います)
- *各会場への来場車両は1チーム3台まで。路上駐車厳禁、主催者・会場担当は関知しません。
- *ゴミは各チームで必ず持ち帰りをお願いします。
- *各会場敷地内、および、指定場所以外は禁煙です。ご協力をお願いします。
- *大会中の事故発生(応援の方、その他の第三者の身体や財物に損害を与える等)
についての補償は一切いたしません。

問合せ先

青梅市サッカー協会・少年部
日高 義哲：携帯電話 090-9951-4782
二村 直幸：携帯電話 090-
ホームページ <http://www.ome-fa.com/>

大会役員

大会顧問：西武信用金庫・理事長 落合 寛司
大会委員長：青梅市サッカー協会少年部・部長 日高 義哲
総務：青梅市サッカー協会・会長 山崎 幹雄
青梅市サッカー協会・理事長 鈴木 貴雄
審判委員長：青梅市サッカー協会審判部・部長 岩本 慶二郎
運営委員：野村 幸司、齋藤 博之、稲葉 佳士、水村 清一、岩本 慶二郎、菅原 翼、川瀬 貴宏
山田 幸太、豊嶋 真、秋元 勝男、伊藤 勝、久保 正光、木村 将之、小林 雅弘
増田 高彦、丹治 貴志、田邊 真規、二村 直幸、塩野 智昭、山崎 昌也
中川 卓也、奥富 孝夫、小峰 稚男、軍司 健一、加藤 雄一、加賀 雅士
原 泰一、相原 悠希